

くも膜下ポートを用いたがん疼痛緩和治療を 地域へ普及するために

がん診療連携拠点病院麻酔科医師と在宅医の立場から実践報告

開催日時 2023年12月21日(木) 18時00分～19時30分

場所 大阪医科薬科大学 新講義実習棟1階 P101

対象 三島医療圏医療従事者

ハイブリッド
開催



会場 オンライン

プログラム

◆ 開会挨拶：南 敏明（病院長/広域医療連携センター長）◆

◆ 演題Ⅰ

『当院における在宅医療普及促進の現状報告』

広域医療連携センター 田所 洋志（医療ソーシャルワーカー）

◆ 演題Ⅱ

『くも膜下鎮痛法などのインターベンショナルな
がん疼痛治療がもたらすメリット』

麻酔科 成尾 英和（医師）

◆ 演題Ⅲ

『当院における在宅緩和ケアの取り組み
～在宅用PCAポンプ使用事例を中心に～』

医療法人つじ・クリニック 院長 辻 宏明（医師）

◆ 閉会挨拶：後藤 昌弘（がん医療総合センター副センター長）◆

参加申し込み
方法

● オンライン参加の方は、右記QRコードから申し込みフォームに
必要事項を入力の上、ご参加ください。

● Googleフォーム参加申込入力フォーム
<https://forms.gle/wCZLLgD9Dj2dnbnYA>



問い合わせ

大阪医科薬科大学病院
がん医療総合センター TEL072-683-1221(代表)

オンライン参加
申込み二次元コード